

2015年度環境会計報告

環境保全コスト

(単位:千円)

分類	主な取組み	イトーキ単体		イトーキグループ	
		投資額	費用額	投資額	費用額
事業エリア内コスト		75,424	227,752	75,506	460,030
公害防止コスト	排合併浄化槽設置追加工事、排ガス測定、排水分析	67,602	79,852	67,602	87,358
地球環境保全コスト	太陽光発電設備増設、照明リニューアル化、カーボン・オフセット プロダクト販売諸経費、ソリューション提案に係わる諸経費	2,492	115,456	2,492	115,973
資源循環コスト	一般廃棄物と産業廃棄物の減量化、リサイクル	5,330	32,444	5,412	256,699
上・下流コスト	環境ISO活動指導	0	917	0	27,336
管理活動コスト	環境ISOの維持管理活動、環境ラベルの取得、展示会出展などによる情報開示、環境パフォーマンスなどの監視、事業所内の緑化	1,004	232,809	1,004	245,995
研究開発活動コスト	環境負荷の低減に貢献する製品の設計・開発、新素材の研究・開発	15,746	19,131	15,746	19,244
社会活動コスト	ユニバーサルデザイン、環境関連団体への参画、社会貢献活動の実施	0	996	0	996
環境損傷対応コスト	—	0	9,900	0	9,900
合計		92,174	491,505	92,256	763,501

集計範囲 株式会社イトーキ及び国内非製造系グループ会社7社((株)イトーキエンジニアリングサービス、(株)イトーキシェアードバリュー、(株)イトーキマーケットスペース、(株)シマソービ、(株)イトーキ北海道、三幸ファシリティーズ(株)、(株)エフエム・スタッフ)
製造系グループ会社2社((株)イトーキ東光製作所、イトーキマルイ工業(株))

集計期間 2015年1月1日～12月31日

参考にしたガイドライン 環境省「環境会計ガイドライン(2005年版)」

集計の考え方 ・環境活動以外の内容を含んでいる投資・費用は、環境活動に係わる割合を適切に按分して算出

・研究開発活動コストは、弊社「環境アセスメントガイドライン」の基準に則り開発テーマ毎に環境に係わる割合を適切に按分して算出

・環境配慮製品の計上は、環境配慮製品と非配慮製品との価格差が大きいハイブリッド車のみ差額を計上

環境保全効果

項目	イトーキ単体		イトーキグループ		前年度比		集計範囲
	2014年度	2015年度	2014年度	2015年度	イトーキ単体	イトーキグループ	
PRTR報告対象物質 取扱量 (t)	49	53	-	-	4	-	イトーキ単体
NOX 排出量 (kg)	11,219	5,675	-	-	-5,543	-	イトーキ単体
SOX 排出量 (kg)	1	1	-	-	0	-	イトーキ単体
CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	19,403	19,489	20,910	20,958	86	48	イトーキ+9
廃棄物総排出量 (t)	6,248	6,583	6,672	6,985	335	313	イトーキ+8
廃棄物焼却・埋立処分量 (t)	41	54	124	67	14	-58	イトーキ+8
産業廃棄物リサイクル率	99%	99%	98%	99%	0	1	イトーキ+8
事業系一般廃棄物リサイクル率	99%	99%	99%	99%	0	0	イトーキ+8
エコマーク登録商品数	16	16	-	-	0	-	イトーキ

集計範囲 「イトーキ+9」: イトーキおよび国内製造系グループ会社2社、国内非製造系グループ会社7社

「イトーキ+8」: イトーキおよび国内製造系グループ会社2社、国内非製造系グループ会社6社(三幸ファシリティーズ(株)を除く)

集計期間 2015年1月1日～12月31日